



まなびあい

立教大学コミュニティ福祉学会

第10号

立教大学コミュニティ福祉学部



## 立教大学コミュニティ福祉学会

第10号

2017.11

- 巻頭言 学部長 三本松 政之
- 第9回年次大会の報告
- 論文  
戦争孤児問題の現在と研究課題－国家の棄児政策はいかに遂行されたか－ 浅井 春夫  
『虐待問題と「いじめの政治学」の関係試論』 結城 俊哉  
～障害者虐待と「臨床的人権」そして、社会福祉学のミッション～  
精神科病院に入院中の認知症患者家族の会話内容から見えてきたこと  
～面接時における会話記録をもとにして～ 木下 一雄  
認知症グループホームの基盤となっている価値観の研究  
－M-GTAを用いた「重度化への対応の運営的環境」の設定プロセスの分析から－ 林 和秀  
スペシャルオリンピックスでの活動が知的障害児・者、その家族に与える影響  
～ノーマライゼーション社会の実現に向けて～ 江村 拓哉
- 新任教職員の研究紹介 西田 恵子、山口 綾乃
- 研究ノート 芝田 英昭、鈴木 弥生
- 実践記録・実践報告  
鼓動 中山 健二郎  
生活困窮者自立支援制度におけるユニバーサル就労の活用 下村 功
- エッセイ 加藤 晴康、飯村 史恵、石渡 貴之  
倉橋 果萌、竹内 悟、高橋 海帆
- 現場からの声  
アメリカの難民支援の現場から 清水 潤子
- 退職される先生からのメッセージ 安藤 佳代子、坂無 淳
- 在学生の活動報告 上田 涼太、大島 康宏
- 第3回研究実践奨励賞
- リレーメッセージ 高田 秋生  
遠回りのご報告



立教大学コミュニティ福祉学部